



資産である下水道管の
総延長は、約1,208km。
これは秋田駅から東京
駅経由で京都駅までの
距離と同じくらいにな
ります！

下水道の資産

14年度は42億円の資産が増加。
資産総額は1,832億円

	資産項目	金額	おもな財産
有形固定資産	土地	14億3,238万3千円	八橋終末処理場・ポンプ場用地、下水道管用地
	建物	38億5,965万1千円	八橋終末処理場・ポンプ場の建物
	構築物	1,524億5,389万5千円	下水道管、処理場・ポンプ場の地下施設
	機械・装置	160億6,145万9千円	八橋終末処理場・ポンプ場の電気、機械設備
	車両運搬具	1,370万4千円	下水道部で所有している車両
	工具・器具・備品	1,417万9千円	取得価額10万円以上の事務、通信、電気機器
	建設仮勘定	4,837万8千円	建設中の財産で、資産項目が未確定なもの
	小計(A)	1,738億8,364万9千円	
無形固定資産	施設利用権	93億3,499万5千円	流域下水道施設利用権(県の処理場で汚水を処理するための権利)
	電話加入権	663万4千円	
	小計(B)	93億4,162万9千円	
	合計(A+B)	1,832億2,527万8千円	長期(1年以上)にわたって所有、利用されるもの

平成15年3月31日現在

東北県庁所在市と数字で比較

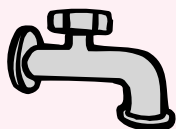
秋田市は、ほぼ平均的な位置

汚水処理費用の主なものは、汚水を処理するための薬品・電気代など、施設の維持管理費および償却費です。

使用料単価は、使用料収入を使用水量で割ったものです。

比較項目	説明	秋田市	青森市	盛岡市	山形市	仙台市	福島市
行政人口(人)	自治体の行政区域ごとの人口	312,845	296,766	282,588	250,517	1,000,855	290,633
処理区域内人口(人)	下水道を利用できる地域の人口	231,862	200,370	237,421	202,575	940,912	144,369
水洗化人口(人)	下水道を使用している人口	204,515	179,390	224,853	170,189	926,464	122,841
下水道普及率(%)	処理区域内人口/行政人口	74.1	67.5	84.0	80.9	94.0	49.7
水洗化率(%)	水洗化人口/処理区域内人口	88.2	89.5	94.7	84.0	98.5	85.1
汚水処理費用(円/m ³)	汚水1m ³ を処理するための費用	254.9	212.0	198.3	271.7	170.4	298.1
使用料単価(円/m ³)	下水道使用料1m ³ あたりの金額	169.3	194.5	148.0	196.2	154.4	176.2
処理費用回収率(%)	汚水処理費を下水道使用料で賄っている割合	66.4	91.7	74.6	72.2	90.6	59.1

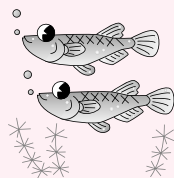
平成15年3月31日現在



汚水 1m³を処理するのに
255円(100%)
かかっています

下水道使用料
169円(66%)

税金86円
(34%)



洗剤は決められた量を使いましょう
紙おむつや油を下水道に流さないで！
ゴミや空き缶を下水道に捨てないで！



みんなの下水道をたいせつに



下水道は、多くの時間とお金をかけて作っています。台所などでのマナーが悪いと下水道がつまったり、処理場で処理しにくくなり、余分な経費がかかることとなります。ご注意ください。

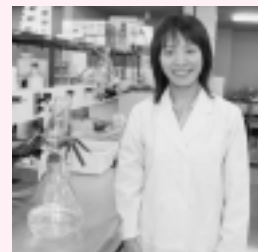
汚水をきれいな水にするために、1m³あたり255円の費用がかかっています。

この、処理費用255円のうち、下水道使用料で169円を負担していただき、残りの86円を税金でまかなっている計算です。

本来、汚水処理にかかる費用は、全額使用料でまかなうことが原則となっています。

水質検査技師さんから...

「処理場で処理された水が、きれいになったか毎日チェックしています。処理場の水は草生津川へと返されます。水は、私たちの生活と自然を循環するもの。水回りのマナーを守ってくださいね」



水質検査技師の白澤さん

下水道の決算

下水道事業の会計は、平成14年度から地方公営企業法の財務規定などを適用し、特別会計から企業会計となりました。今回、企業会計として初めての決算をお知らせします。

問い合わせ

下水道総務課 tel(864)1411

平成14年度は、諸経費の削減に努めたにもかかわらず、4億3,403万3千円の純損失を計上して、赤字決算となりました。

今後も、市民が安全で快適な暮らしができるように、効率的で効果的な事業経営を行い、一層の経費削減につとめていきますので、みなさまのご理解とご協力をお願いします。



八橋下水道終末処理場

14年度下水道会計のおもな使いみち

下水道管の整備...金足地区、飯島地区、桜地区、横森地区、仁井田地区、浜田地区、添川地区などにお住まいのかたに下水道を普及させるため、計画的に工事を行いました

土崎ポンプ場...ポンプ場を維持するために、必要な污水ポンプ設備の更新工事を行いました

広面ポンプ場...広面地区などの下水道流入量の増加にともない、脱臭設備および流入ゲート設備の増設工事を行いました

八橋終末処理場...処理場を維持するために、必要な設備の更新工事を行いました

収益的収支 (消費税抜額)

収入 91億6,845万1千円 その他 1,493万円

下水道使用料 41億6,115万円	一般会計繰入金 49億9,237万1千円
----------------------	-------------------------

純損失
(収入 - 支出)
4億3,403万3千円

支出 96億248万4千円

下水道施設の維持管理費 27億7,504万7千円	下水道管整備等の借入金の利息 37億4,264万1千円	施設の減価償却費等 30億6,366万6千円
-----------------------------	--------------------------------	---------------------------

その他 2,113万円



資本的収支 (消費税込額)

収入 72億9,893万9千円

一般会計繰入金 6億3,098万1千円
受益者負担金等 3億2,450万2千円
その他 3億1,165万6千円

下水道管整備等の国からの借入金 44億8,100万円	国庫補助金 15億5,080万円
-------------------------------	---------------------

収支不足額
減価償却費などの留保資金で補てん

支出 99億7,450万3千円

26億7,556万4千円

下水道管整備等の費用 66億5,902万円	下水道管整備等の借入金の返済 33億1,548万3千円
--------------------------	--------------------------------

用語解説

収益的収支...その年度の企業の経営活動で発生した収益(収入)と、その収入を得るためにかかった費用(支出)のこと。収入はサービス提供の対価としての料金収入が主体で、支出はサービス提供に要する工事費、人件費、光熱水費、減価償却費などです

資本的収支...支出には、住民に対するサービスの提供を維持したり、将来の利用増に対応し経営規模を拡大したりする建設改良費や、企業債(借入金)の元金償還金など、収入には、資産の取得などに要する資金である企業債(借入金)や国からの補助金などを計上します

留保資金...収益的収支の支出に計上される減価償却費など現金支出を伴わない費用は、企業内部に留保された形の資金となります。これを費用化して、資本的収支の資金不足に充当する補てん財源の一部にすることができます

